

9 関数 $y = \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right)$ ($x > 0$) の逆関数を求めよ。

10 * 関数 $f(x) = \frac{2x+a}{x+1}$, $g(x) = \frac{3x+b}{x+c}$ を考える。

合成関数 $(f \circ g)(x) = f(g(x))$ が $(f \circ g)(x) = \frac{9x+8}{4x+3}$ を満たすとき、定数 a, b, c の値を求めよ。

11 不等式 $\frac{3}{1+\frac{2}{x}} \geq x^2$ を解け。

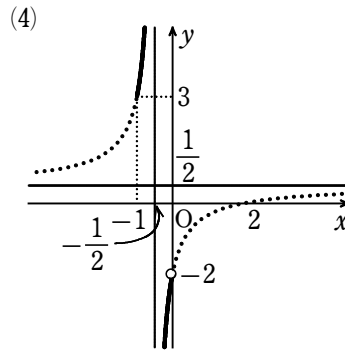
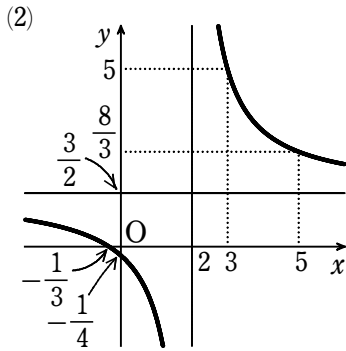
12 不等式 $\sqrt{4x-x^2} > 3-x$ を解け。

実戦問題

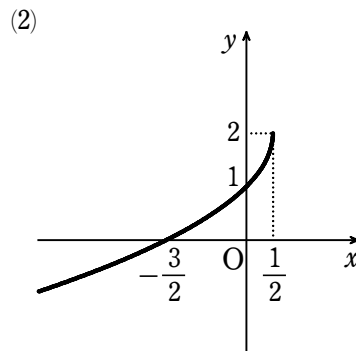
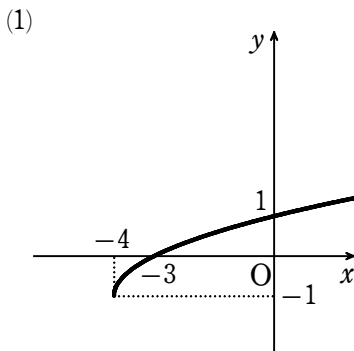
13 関数 $f(x) = \sin \frac{x}{2} + \sin \frac{x}{3}$ の周期のうち、正で最小のものを求めよ。

14 関数 $f(x) = \log_2(x+3)$ に対し、その逆関数 $f^{-1}(x)$ を求めよ。また、 $g(x) = \sqrt{x+1}$ のとき、不等式 $g^{-1}(x) \geq g(x)$ を満たす x の範囲を求めよ。

1 解答 (2) [図] 実線部分, $y < -2, 3 \leq y$



2 解答 (1) [図], 値域 $y \geq -1$ (2) [図], 値域 $y \leq 2$



3 解答 $a = -2$

4 解答 $a = 4, b = 1$

5 解答 $a = 2, b = -3$

6 解答 (ア) y (イ) 2 (ウ) -2 (エ) -3 (オ) $\log_2 x$ (カ) -4 (キ) -3

7 解答 (ア) 3 (イ) 2^{-x+1}

8 解答 (ア) 4 (イ) $\frac{2}{3}$ (ウ) 1 (エ) 1

9 解答 $y = x + \sqrt{x^2 + 1}$

10 解答 $a = 3, b = 1, c = 2$

11 解答 $-3 \leq x < -2, 0 < x \leq 1$

12 解答 $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$

13 解答 12π

14 解答 $f^{-1}(x) = 2^x - 3, x \geq \frac{1+\sqrt{5}}{2}$

1 (1) $\frac{3x+1}{2x-4} = \frac{\frac{3}{2}(2x-4)+7}{2x-4} = \frac{7}{2x-4} + \frac{3}{2} = \frac{\frac{7}{2}}{x-2} + \frac{3}{2}$

よって、 $y = \frac{3x+1}{2x-4}$ のグラフは、 $y = \frac{7}{2x}$ のグラフを x 軸方向に 2、 y 軸方向に $\frac{3}{2}$ だけ平行移動したものである。

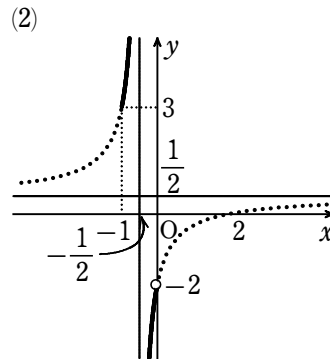
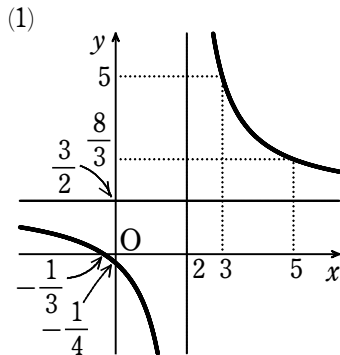
漸近線は 2 直線 $x=2, y=\frac{3}{2}$ [図]

(2) $\frac{x-2}{2x+1} = \frac{\frac{1}{2}(2x+1) - \frac{5}{2}}{2x+1} = \frac{1}{2} - \frac{\frac{5}{2}}{2x+1} = -\frac{\frac{5}{4}}{x+\frac{1}{2}} + \frac{1}{2}$

$x=-1$ のとき $y=3, x=0$ のとき $y=-2$

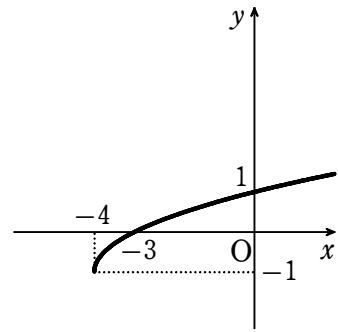
よって、この関数のグラフは、図の実線部分のようになる。

また、値域は $y < -2, 3 \leq y$

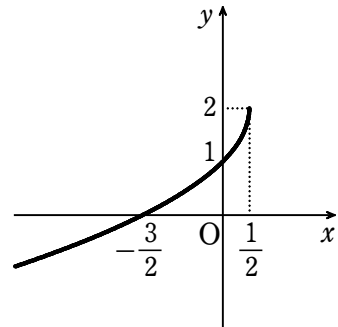


数学③ 第2回試験 数III関数

- ② (1) $y = \sqrt{x}$ のグラフを x 軸方向に -4 , y 軸方向に -1 だけ平行移動したもので、右の図のようになる。
 グラフから、値域は $y \geq -1$



- (2) $-\sqrt{1-2x} + 2 = -\sqrt{-2\left(x - \frac{1}{2}\right)} + 2$
 よって、 $y = -\sqrt{1-2x} + 2$ のグラフは、
 $y = -\sqrt{-2x}$ のグラフを x 軸方向に $\frac{1}{2}$, y 軸方向に 2 だけ平行移動したもので、右の図のようになる。
 グラフから、値域は $y \leq 2$



- ③ $y = \frac{2x+1}{x+a}$ とする。

$$\frac{2x+1}{x+a} = \frac{2(x+a) - 2a + 1}{x+a} = \frac{1-2a}{x+a} + 2$$

$a = \frac{1}{2}$ のとき、 y は定数関数となるから $a \neq \frac{1}{2}$

このとき $y \neq 2$

$y(x+a) = 2x+1$ より $(y-2)x = 1-ay$

$y \neq 2$ であるから $x = \frac{1-ay}{y-2}$

よって、逆関数は $f^{-1}(x) = \frac{1-ax}{x-2}$

$\frac{2x+1}{x+a} = \frac{1-ax}{x-2}$ が x についての恒等式である。

両辺に $(x+a)(x-2)$ を掛けて、 x について整理すると

$$(a+2)x^2 + (a^2-4)x - a - 2 = 0$$

よって $a+2=0$, $a^2-4=0$, $-a-2=0$

したがって $a = -2$

④ $(g \circ f)(x) = g(f(x)) = a(2x-1) + b = 2ax - a + b$

$(g \circ f)(x) = 8x - 3$ が成り立つから、 $2ax - a + b = 8x - 3$ は x の恒等式である。

両辺の係数を比較すると $2a = 8, -a + b = -3$

これを解いて $a = 4, b = 1$

⑤ $f^{-1}(1) = 2$ から $f(2) = 1$

よって $2a + b = 1$ …… ①

$f^{-1}(5) = 4$ から $f(4) = 5$

よって $4a + b = 5$ …… ②

①, ② を解くと $a = 2, b = -3$

⑥ $y = \log_4 16x = \log_4 x + 2$

よって、① のグラフを y 軸方向に $^1 2$ だけ平行移動すると、 $y = \log_4 16x$ のグラフになる。

$$y = \log_4 \frac{x+2}{64} = \log_4(x+2) - 3$$

よって、① のグラフを x 軸方向に $^ウ -2$, y 軸方向に $^エ -3$ だけ平行移動すると、

$y = \log_4 \frac{x+2}{64}$ のグラフになる。

$y = 2^x$ のグラフを直線 $y = x$ に関して対称移動すると、 $y = {}^ホ \log_2 x$ のグラフになる。

このグラフを x 軸方向に a , y 軸方向に b だけ平行移動すると

$$y = \log_2(x-a) + b$$

のグラフになる。

これが2点 $(0, -1), (4, 0)$ を通るとき

$$\log_2(-a) + b = -1 \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

$$\log_2(4-a) + b = 0 \quad \dots\dots \textcircled{4}$$

ここで、真数は正であるから $-a > 0$ かつ $4-a > 0$ よって $a < 0$ …… ⑤

③-④ から $\log_2(-a) - \log_2(4-a) = -1$

$$\log_2(-a) + 1 = \log_2(4-a)$$

$$\log_2(-2a) = \log_2(4-a)$$

よって $-2a = 4-a$ ゆえに $a = {}^カ -4$ これは ⑤ を満たす。

④ から $b = -\log_2(4-a) = -\log_2 8 = {}^キ -3$

□7 $y = \frac{1}{8} \cdot 2^x = 2^{x-3}$ よって、 $y = 2^x$ を x 軸の正の方向に $\uparrow 3$ だけ平行移動.

$x = 3$ を $x = 2$ を軸に線対称に移すと $x = 1$

よって、 $y = 2^{x-3}$ を $x = 2$ を軸に線対称に移すと $y = 2^{-(x-1)}$ すなわち $y = \uparrow 2^{-x+1}$

□8 $y = 2\sin\left(\frac{\theta}{2} - \frac{\pi}{3}\right) + 1 = 2\sin\frac{1}{2}\left(\theta - \frac{2}{3}\pi\right) + 1$

よって、周期は $2\pi \div \frac{1}{2} = \uparrow 4\pi$

また、 $y - 1 = 2\sin\frac{1}{2}\left(\theta - \frac{2}{3}\pi\right)$ であるから、この関数のグラフは $y = 2\sin\frac{\theta}{2}$ のグラフを

θ 軸方向に $\frac{\uparrow 2}{\downarrow 3}\pi$ 、 y 軸方向に $\uparrow 1$ だけ平行移動したものである。

□9 $y = \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right)$ の両辺に $2x$ を掛けて $2xy = x^2 - 1$

変形すると $(x - y)^2 = y^2 + 1$ …… ①

ここで、 $x > 0$ から

$$x - y = x - \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right) = \frac{1}{2}\left(x + \frac{1}{x}\right) > 0$$

よって、① から $x - y = \sqrt{y^2 + 1}$

ゆえに $x = y + \sqrt{y^2 + 1}$

したがって、求める逆関数は、 x と y を入れ替えて $y = x + \sqrt{x^2 + 1}$

$$\text{10} \quad f(g(x)) = f\left(\frac{3x+b}{x+c}\right) = \frac{2 \cdot \frac{3x+b}{x+c} + a}{\frac{3x+b}{x+c} + 1} = \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c}$$

$$f(g(x)) = \frac{9x+8}{4x+3} \quad \text{から} \quad \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} = \frac{9x+8}{4x+3}$$

分母を払って整理すると

$$(12-4a)x^2 + (14-3a+b+9c-4ac)x + (2b+8c-3ac) = 0$$

これが x について恒等式であるから

$$12-4a=0 \quad \dots\dots \text{①}, \quad 14-3a+b+9c-4ac=0 \quad \dots\dots \text{②},$$

$$2b+8c-3ac=0 \quad \dots\dots \text{③}$$

$$\text{①, ②, ③ から} \quad a=3, \quad b=1, \quad c=2$$

$$\text{(別解)} \quad f(g(x)) = \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} \quad \text{から} \quad \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} = \frac{9x+8}{4x+3}$$

これが x についての恒等式である。分母の x の係数は4で等しいから他の係数も等しい。よって

$$a+6=9 \quad \dots\dots \text{④}, \quad 2b+ac=8 \quad \dots\dots \text{⑤}, \quad b+c=3 \quad \dots\dots \text{⑥}$$

$$\text{④, ⑤, ⑥ から} \quad a=3, \quad b=1, \quad c=2$$

$$\text{11} \quad \frac{3}{1+\frac{2}{x}} \geq x^2 \quad \text{から} \quad x \neq 0, \quad x \neq -2, \quad \frac{3x}{x+2} \geq x^2$$

$$\text{ゆえに} \quad \frac{x(x-1)(x+3)}{x+2} \leq 0$$

$$\text{よって} \quad -3 \leq x < -2, \quad 0 < x \leq 1$$

12 $4x - x^2 \geq 0$ から $0 \leq x \leq 4$ …… ①

[1] $3 - x < 0$ すなわち $x > 3$ のとき

① から $3 < x \leq 4$

このとき、 $\sqrt{4x - x^2} \geq 0$ であるから与えられた不等式は成り立つ。

[2] $3 - x \geq 0$ すなわち $x \leq 3$ のとき

① から $0 \leq x \leq 3$ …… ②

このとき、 $\sqrt{4x - x^2} \geq 0$ 、 $3 - x \geq 0$ であるから与えられた不等式の両辺を2乗して

$$4x - x^2 > (3 - x)^2$$

整理すると $2x^2 - 10x + 9 < 0$

これを解くと $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x < \frac{5 + \sqrt{7}}{2}$

$2 < \sqrt{7} < 3$ であるから、② より $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 3$

[1], [2] より $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$

別解 曲線 $C: y = \sqrt{4x - x^2}$ とすると $y \geq 0$ 、 $(x - 2)^2 + y^2 = 2^2$

から C は点 $(2, 0)$ を中心とする半径2の円の $y \geq 0$ の部分である。

また、直線 $l: y = 3 - x$ とすると、 C と l は右の図のようになる。

C と l の交点の x 座標は $\sqrt{4x - x^2} = 3 - x$ …… ③

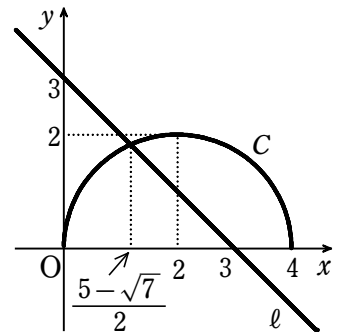
の実数解である。

両辺を2乗して $4x - x^2 = (3 - x)^2$

これを解くと $x = \frac{5 \pm \sqrt{7}}{2}$

③ に適するのは $x = \frac{5 - \sqrt{7}}{2}$

図から、不等式の解は $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$



13 $\sin \frac{x}{2}$ の周期は $2 \times 2\pi = 4\pi$ 、 $\sin \frac{x}{3}$ の周期は $3 \times 2\pi = 6\pi$

4 と 6 の最小公倍数は 12 であるから、求める周期は 12π

14 $y = \log_2(x+3)$ の値域はすべての実数で、これを x について解くと $x+3=2^y$

すなわち $x=2^y-3$ ゆえに $f^{-1}(x)=2^x-3$

また、 $y=\sqrt{x+1}$ の値域は $y \geq 0$ で、これを x について解くと $y^2=x+1$

すなわち $x=y^2-1$ ($y \geq 0$)

ゆえに $g^{-1}(x)=x^2-1$ ($x \geq 0$)

$y=g^{-1}(x)$ と $y=g(x)$ のグラフは直線 $y=x$ に関して対称で、位置関係は右の図のようになる。

よって、 $g^{-1}(x) \geq g(x)$ を満たす x の範囲は

$g^{-1}(x) \geq x$ を満たす x の範囲に等しい。

ゆえに、 $x^2-1 \geq x$ から

$$x \leq \frac{1-\sqrt{5}}{2}, \quad \frac{1+\sqrt{5}}{2} \leq x$$

$x \geq 0$ であるから、 $g^{-1}(x) \geq g(x)$ を満たす x の

範囲は $x \geq \frac{1+\sqrt{5}}{2}$

